

大学名：長崎大学	
施設名称：先導生命科学研究支援センター アイソトープ実験施設	
非密封 RI30 核種、密封 RI1 核種（ガンマ線照射装置）が利用可能です。一般的な実験機器、測定機器のほか、小動物用 PET/SPECT/CT（BSL3 対応）とゲルマニウム半導体検出機も共同利用に供しています。利用にあたっては、放射線災害・医科学研究拠点（広島大学-長崎大学-福島県立医科大学）の共同利用・共同研究に応募する必要があります。 https://housai.hiroshima-u.ac.jp	
web サイト	https://www.genken.nagasaki-u.ac.jp/nuric/ricnew/index.html

実験	
主な研究領域	薬学;基礎医学;腫瘍学;脳神経科学;生物科学;基礎生物学;環境化学
許可証に記載の使用目的	医学・薬学利用
実施できる主な実験	細胞実験;動物実験;分子イメージング実験

核種	
使用可能な核種及び大まかな 1 日の最大使用数量	
³ H	¹¹ C
¹⁴ C	¹³ N
¹⁸ F	²² Na
³² P	³³ P
³⁵ S	³⁶ Cl
⁴⁵ Ca	⁵¹ Cr
⁵⁹ Fe	⁵⁷ Co
⁶⁰ Co	⁶⁴ Cu
⁶⁵ Zn	⁶⁷ Ga
⁶⁸ Ga	⁶⁸ Ge
⁸⁸ Y	⁸⁹ Zr
⁹⁰ Y	^{99m} Tc
¹¹¹ In	¹²³ I
¹²⁴ I	¹²⁵ I
¹³¹ I	^{135m} Ba
¹³⁷ Cs	¹⁷⁷ Lu
¹⁸⁸ Re	¹⁹² Ir
²⁰¹ Tl	²¹⁰ Pb
²¹¹ At	²¹² Pb

^{223}Ra		^{224}Ra	
^{225}Ac			
その他	核種については施設にお問い合わせください。		

機器（型番・購入時期）	
液体シンチレーションカウンタ	お問い合わせください。
マイクロプレートシンチレーションカウンタ	
ガンマカウンタ	お問い合わせください。
画像解析装置	お問い合わせください。
動物用 PET、SPECT	お問い合わせください。
機器（上記以外）	
代表的な試料中の放射能（線）測定装置	α 線用計測装置（スペクトロメータ含む）； β 線用計測装置（スペクトロメータ含む）； γ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）；ドーズキャリブレーション（キュリーメータ）
生物試料の放射能測定装置	
イメージング・治療研究関連装置	動物用 CT;動物用 PET/SPECT
管理区域内にあるその他の装置	X線照射装置;顕微鏡（蛍光実体顕微鏡等）;細胞培養装置;PCR システム;クロマトグラフ（液体・ガスクロマトグラフ質量分析装置等）;捕集装置（ダストサンプラー、捕集装置等）;分光光度計（吸光・蛍光・赤外分光光度計等）;マイクロトーム;ガンマ線照射装置

学外利用	
学外研究者の利用可否	何らかの条件を満たせば可能
詳しい受け入れ条件	放射線災害・医科学研究拠点（広島大-長崎大-福島県立医大）の共同利用・共同研究に応募し採択される必要があります。企業の受け入れについては応相談。
申し込み方法	まずはメール（及び電話）で問合せから
従事者登録	受け入れる際は従事者登録が必須（過去の被ばく記録がある場合、所属施設から記録を取り寄せる必要有）
個人被ばく線量計の管理	受け入れ先の施設で新たに個人被ばく線量計を用意し管理する
健康診断の受診	自身の所属・雇用元等で事前に受診することが必要（検診記録の提出が必須）

登録	
健康診断の開催時期	学外からの利用者の健康診断は行っていません。

(学内でまとめて開催)	
教育訓練の開催時期	年4回。ビデオプログラムによる教育は随時実施可能。
教育訓練の実施方法	全て対面
教育訓練の免除	学外で教育訓練を受講している場合、その内容に問題が無ければ予防規程等の一部を除き、受講を免除する。

設備	
RI 施設内での動物実験	○
RI 施設内での動物飼育	○
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P2)	○
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P3)	○

サポート	
受託研究受け入れ	○
サポートできる人員体制	放射線安全管理スタッフ;動物実験全般の相談スタッフ;一般的な実験装置の相談スタッフ;実験に関する相談員;イメージング装置オペレーター

利用費	
(学外利用可) 学内利用	お問い合わせください。
(学外利用可) 学外利用	お問い合わせください。

実績	
α 核種の使用実績	×
学外からの利用実績	○

その他	
利用可能時間	お問い合わせください。
学内の宿泊施設	○
アピールポイント	

問合せ	
担当部署名	アイソトープ実験施設
電話番号	095-819-7150
メールアドレス	nuric@ml.nagasaki-u.ac.jp